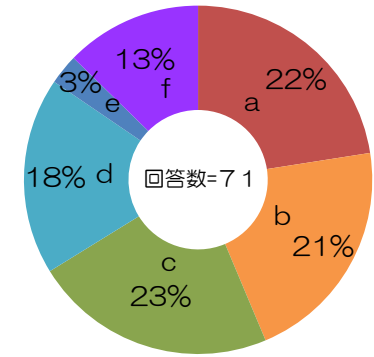


# 大橋川改修に伴う河川構造物等の景観設計指針(素案) の意見募集について(回答)

平成28年12月22日

国土交通省 出雲河川事務所

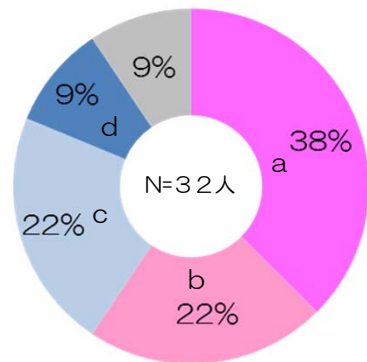
設問3：大橋川における河川護岸などの構造物の整備を行う上で、よりよい景観とするために大切だと感じるのはどのようなことですか（複数回答可）



- a. 背後地(歴史・文化・都市化)との整合性
- b. 眺望・広がり
- c. 水とのふれあい
- d. 水際の植生などの自然環境
- e. 斬新なデザイン
- f. その他

No	f. その他	行政・河川管理者のコメント
1	住民の同意！	本指針は地域住民の方に意見を伺い、頂いたご意見を参考に策定して参ります。 また、各地区の具体的な護岸構造については、本指針を基に護岸設計を行い、地域住民の方々と協議を行いながら決定して参ります。
2	古い物の再現にとどまらず100年先の評価にも耐えうるデザインとするべきだ。構造的にも堅牢なものを。	城下町松江の歴史や現存する景観特性に配慮して参ります。 護岸構造については、基準等に則り設計を行って参ります。
3	子供達が水とのふれあいが出来るので大変良い	親水性の確保についても地域住民の方々と協議を行いながら護岸設計を進めて参ります。
4	エビ取り、魚とりをした時の遊びやすさ	
5	観光客が集まるので、景観を見るだけでなく楽しんでもらう場所にしてほしい	大橋川改修にあたっては、背後への影響、まちづくりと一体的な整備を行う事で、魅力的な地域となるよう関係機関と一体となり事業実施します。

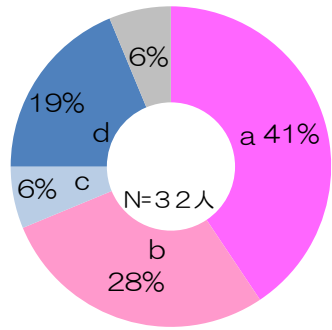
設問4-1：大橋川改修において景観を設置する際の基本的な考え方となる、デザイン方針について



- a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる
- b. どちらかと言えば、期待できる
- c. どちらかと言えば、期待できない
- d. 期待できない
- 未回答

No	選択項目	選択理由	行政・河川管理者のコメント
6	a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる	昔ながらの景観を生かした改修計画が達成されると思います。	皆様方の意見を参考に「大橋川景観アドバイザー会議」にて審議のうえ策定致します。
		歴史、文化、生活等を基本においていること。	
		幸い周辺に格別高い既存の建築物が無い。自然も保たれているので策定は急ぐ方が良い。	
		水の都松江の為	
7	b. どちらかと言えば、期待できる	デザイン方針は共感できる。あとは具体化した段階での議論となる。	策定予定の指針に基づき地域の方々と設計協議を行って参ります。
		護岸デザインの考え方は賛成できるから	
8	c. どちらかと言えば、期待できない	デザインだけにこだわり、実用性のない場所になりそう	「デザイン方針3：大橋川と人との関わりを豊かにする」に記載の通り、訪れた方が歩きたくなる、水に触れてみたくなる空間となるよう努めるとともに地域の方々と協議を行います。
9	d. 期待できない	エビ取りや魚とりをして遊ぶ上での実用性の視点がとぼしい気がします。	大橋川中流部の南岸等で魚とりが行われています。堤防整備箇所には松江市の市道計画があり、治水計画と整合をとりながら、可能なところには水辺に親しめる箇所を創出していく予定です。


設問4-2：大橋川の景観形成における3つの区間別景観設計方針と、4つの護岸素材選定方針について



- a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる
- b. どちらかと言えば、期待できる
- c. どちらかと言えば、期待できない
- d. 期待できない
- 未回答

No	選択項目	選択理由	行政・河川管理者のコメント
10	a. 今後の大橋川改修における景観形成に期待できる	五川合流点の景観と安全性の整備に期待をしています。	
		基本的に景観が変わるような計画ではないように見受けられ、結構に思う。	
		維持管理・費用コストが安易なものを目指してもらいたい	維持管理費が過度に掛からない構造とします。
		護岸素材などに長期的な配慮が感じられる。	
		観光名所の一つがふえて期待できる	
11	b. どちらかと言えば、期待できる	もっと親しみやすくおぼえやすい名称にするなどやわらかさも必要では。	大橋川改修を進めるにあたり、本指針により、景観設計における基本的事項を取り決め、長期に渡り、その思想を引き継ぐためのものと考えており、本指針の名称の変更は考えておりません。
		護岸の景観については理解できるが将来的な堤防形状はよく分からないため	策定予定の指針に基づき形状・構造については、地域の方々と協議を行います。
12	c. どちらかと言えば、期待できない	何を作るかが重要であって、素材は何でもいと思う	大橋川改修にあたり設置する護岸・構造物については、素材も含め景観に配慮した事業を行って参ります。

設問4-3：大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由に記入して下さい

No	ご意見	行政・河川管理者のコメント
13	景観問題の合意形成は難しい。松江大橋も時間を掛けて風景になじんだ。というのは市民の心になじんだということだ。橋、護岸の機能は本来治水、交通の利便を重視して機能美との調和をはかるべきことで、ラフスケッチ段階での議論に時間を掛けるとともに河川行政の立場をしっかりと示して市民の合意形成を進めてほしい。	本指針は地域住民の方に意見を伺い、頂いたご意見を参考に策定して参ります。 また、各地区の具体的な護岸構造については、本指針を基に護岸設計を行い、地域住民の方々と協議を行いながら決定して参ります。
14	松江の地名の由来は中国の陽水江付近の松江（ショウコウ）にあり、水郷のイメージを欠くことはできません。（水辺の公園イメージ）将来の観光資源の核を大切に。	改修の目的は治水であります。この歴史ある松江の現風景に配慮して改修を進めて行く所存です。
15	水辺の散策道を陸近（水辺近くに）に確保。	水辺を身近に感じる事のできる空間となるよう地域住民の方々と協議を行いながら護岸設計を進めて参ります。
16	昭和6年の大火災前の大橋川景観、対岸の姿を。大橋川を通る川船。150mの広い川の姿。 	昭和6年当時と大橋川を取り巻く環境は変化しており、当時の姿をそのまま再現することはできませんが、城下町松江の歴史や現存する景観特性に配慮して参ります。
17	観光に着目した景観と、生物の住める河川にしてもらいたい	城下町松江の歴史や現存する景観特性に配慮します。環境の保護にも生物モニタリングについては別途「大橋川改修事業に係る環境モニタリング協議会」に諮り事業実施して参ります。

設問4-3：大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由に記入して下さい

No	ご意見	行政・河川管理者のコメント
18	<p>・現在美術館がある辺りの宍道湖護岸は典型的なパラペット護岸で、水郷祭の花火見物はパラペットの上に乗って見ていたものです。が、美術館の整備と共にパラペットは取り壊されました。これからの堤防整備で、護岸の上にもまたパラペットが乗る堤防整備がされる点に、不安を感じます。パラペットと護岸は、一体的な景観になる構造を検討されるのでしょうか。</p>	<p>計画堤防高までの整備方法として、基本的にパラペット構造を考えています。パラペット構造については、はめ込み式など様々な種類があります。計画堤防高までの整備に関しては改めて構造、景観に十分配慮し、空間的に違和感を与えないよう、構造等について景観アドバイザー会議にて審議を行う予定です。</p>
19	<p>HWLまでの堤防でも現地盤より嵩上げがされると思いますが、パラペットまで出来たら現地盤高にある付近の旅館などからの眺望は、悪くなりませんか。</p>	
20	<p>末次本町（松江大橋）や茶町の護岸には特に配慮をお願いしたいです。現在、親水性がまったくありません。今後“よし”の繁茂も進みますので、この対策を考える必要があります。</p>	<p>護岸構造につきましては地域の方々と協議を行って参ります。</p>
21	<p>汽水域という特徴が維持されている。</p>	
22	<p>観光地に接近していて手易く訪れることが可能である。</p>	
23	<p>水に親しみ得るという利点と若者やスポーツ人口に接し発展し得る。（マラソンだけがスポーツではない）</p>	<p>視点場として陸上あるいは水上からも魅力的な景観となるよう地域住民の方々と協議を行いながら護岸設計を進めて参ります。</p>
24	<p>川床のような護岸にして、市民が水に近づける大橋川にしてほしい。水辺には植栽をして木陰が出来るようにしてほしい。</p>	<p>治水の目的に整合した堤防形状にする必要があります。樹木につきましては関係法令と整合を図り検討して参ります。</p>
25	<p>現在の住所（自宅）から松江市中心部への交通は、大橋川沿いを利用することが多く、改修工事に伴い道路も整備され、良い景色を感じています。特に対岸（川の北側）の景観は、味わい深く、趣味のスケッチをしたいと常々思っています。</p>	
26	<p>スペースや環境面で課題はあると思われませんが、車を置く場所があれば、より景観に親しむ機会が増えると思います。</p>	<p>大橋川改修での駐車場整備はできませんが、まちづくりと一体的な整備について国、島根県、松江市で協議を行って参ります。</p>
27	<p>上流部の川沿いの公共施設はなるべく派手な色彩は避けて下さい。</p>	<p>景観検討にあたりましては「大橋川景観アドバイザー会議」での審議を経て、松江市の「景観審議会」へ報告し、整備を行って参ります。</p>
28	<p>ランドデザイン、ランドスケープ等が具体的に表記されず、よく理解できませんが桜の植樹やキャンプ場の整備、つり施設、バーベキュー施設、遊具等、親子でのふれあいや観光・レジャーに期待致します。</p>	<p>国土交通省では河川空間のオープン化やミズベリング等の取組みを推進しており、松江市においても様々な社会実験が行われています。</p>
29	<p>景観に重点を置くのはわかりませんが、形だけで観光客、地元民が再度見たくなる、行きたくなる場所を作ろうとしているようには思えません。楽しくて、面白くて、気になる場所にしてもらいたいです。具体的には中流域が活用されていないので、子供でもエビ取りや釣りができる釣り公園のような場所、釣り人のための駐車場、釣った魚を泳がせる場所、シジミを採っても良い特別区間、ボートを利用できる場所（北公園、秋鹿のような）、ボート利用で釣りができる場所、川を利用したプール、水遊びできる場所、バーベキュー、キャンプができる場所、ドックラン可能な場所、無料で入れる温泉（お湯かけ地蔵の廃湯を利用した温泉 湯村温泉の野天湯の様な）、ラジコン船、ドローン可能エリア、野外演奏可能エリア、桜並木、水生生物が見られるガラス貼りの場所 屋台可能エリア（福岡中州のような）など待ちの中心街からすぐ行ける楽しい場所にしてもらいたい、景観だけのスポットは白濁公園、千鳥南公園、新大橋周辺もあり十分です。レジャースポットの形成に期待します。</p>	<p>今後、大橋川改修にあたり魅力的な河川空間の形成に向けて、関係機関、利用者等と協議の上、合意形成がなされた場合には、利用者からの申請を受け、「都市・地域再生等利用区域」を指定し、河川空間を有効利用することで、にぎわい創出に寄与するものと考えています。</p>

※各種協議の進め方については、沿川の各治水対策協議会と連携し、地域の実状に応じたかたちで協議を進めて参ります。